

# 世界にはなぜ豊かな国と貧しい国があるのだろう

(保護者感想)

2011年9月10日

(財)国際開発センター 三井久明 主任研究員

尚美学園大学 川越キャンパス 教育棟 北オーディトリウム

## ① 先生が子どもに教えたいと思ったことがお子様に伝わったと思いますか?

- 伝わったと思います 8
- 真剣に耳を傾けていたので、伝わっていると思う
- 貧しい国の人がどれだけ大変な思いをしているか伝わったと思う
- 貧しいことが劣っているわけではないことは伝わった
- 先生はテーマが難しかったかなと言っていましたが、子供は自分の今までの持っていた知識をフル活用して先生の話聞いていたと思います
- 親としては、比較的にわかりやすく講義して頂けたように思いました。またクイズ形式の内容もあり、子供たちの理解にも役立ったかと思えます。
- 子供は頭が固くないので、それぞれ受け止めたと思います
- とてもおもしろかったので勉強になりました
- 軽蔑してはいけないという内容は伝わったのではないのでしょうか。伝わってほしいです
- スライドもわかりやすかったので、伝わったと思います
- 一体貧しいとは何だろうか、不平等はどこから生じるのだろうか、人間として深く考えるに値するテーマで、子供たちにもきっと伝わったと思います
- 言葉もやさしく分かりやすかったと思います。要点になるところは、何度も説明してくれよかったです
- ニュースで途上国の様子などを見て、豊かさと貧しさについて話し合うこともありますが、先生の体験やデータなどを交えて説明していただけて、子供たちもより理解を深めることができたと思います。日本も豊かな国であっても、政治や産業など不安な点も多くあります。子供たちがそれらを考えるきっかけになってくれればと思います
- 貧しい国・人々がいること、助けられることがあれば助けなければいけない。ということは理解できたと思う。学校を卒業して、社会に出たとき実践して欲しいと思いました
- 貧しい国のことを考える機会がなかなかないので、改めて考えることができたと思います
- 子供は常にノートをとって熱心に聞いていた
- 休み時間に私のところに来たのですが、帰りた〜ともいわず、よくノートもとっている様子でしたし、手も上げていたのでよく理解できていると思います。終了後に「1万円ちょうだーい」といわれるのが心配ですが。(苦笑)
- なんとなく理解できたと思います

- ある程度伝わったと思いますが「豊か」ということの自覚が子供たちにはあまりないのではないかと思います。生まれながらに豊かな中に育ち、欲望はきりがないので、「日本は豊かで自分は豊かな中に育っている」ことが体感できていないように思います。そのようなことをおさえてからなら、もっと良くわかったのではないかと思います
- 難しいかと思いますが、これからは益々国際化社会になりますので、とても大切だと思うし、なにかつかんでほしいと思いました
- かなりダイレクトな話をされていたので、難しかったかもしれませんが、ビジュアル的には、数字・グラフを利用されていて、大変わかりやすかったです
- 先日、食べられることが当たり前だと思ったら大間違い！ということをお子に話したばかりだったが、自分が恵まれているという感覚もなくあまりピンと来ていないようだった。今日の授業で具体的に示せたことにより、何かを感じてほしい
- 頭ではわかってくれたと思いますが、実体験をしてみないと本当のところはどうでしょうか
- すべては難しいと思いますが、1つでも2つでも多く伝わっていることを願います
- 内容は少し難しいと思いましたが、先生が最後におっしゃった、「貧しい国の人には、能力が無いわけではない」ということは、子供の心に残ったのではないかと思います
- 伝わっていない。小学生の興味沸く内容に特化していないので、内容を練り直すべき

## ② 先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様達に理解出来たと思われませんか？

- ちょうどよかったです 6
- 理解できる内容でした
- 今まで受けてきた講義の中で一番聞き取りやすかったです。子供たちも理解できたのではないのでしょうか。
- 話すペースを考えたり、魚にたとえて話してくださったり、工夫して頂いたのでわかりやすかったと思います
- やさしい語り口で丁寧で、理解しやすかったと思います
- 先生はだいたい言葉をかみくだいて、わかりやすかったと思います
- 難しい言葉も特に無く、子供たちも興味を持って聞いていたと思う
- すごくわかりやすいスピードで話していただきました
- 途中、理解できているか確認してくれたのでよかったです。手をあげるという動きが持ててそれからの時間がまた集中しやすくなったとおもいます 2
- 先生が、時々気を使って声をかけながら話されているのがよかったです。内容は少々難しくてもクイズを取り込みながら楽しく学べたと思います
- 今日の授業で子供たちは理解するよりも疑問を感じる事が出来たと思います。とても有意義な時間でした。ありがとうございました
- 低学年を相手にしているわけではないので、大人のペースで良いと思う。子供は大人が思っているより理解している。
- 子供に配慮して下さっていたと思います。時々「わかりますか？難しい？」と聞かれ、よりわかりやすく話そうと工夫されていたと思います。が、やはり内容や対象が中学生くらいに適していたのでは？小学生には少し難しいのでは？と感じました。（それでも難しいなりにわかる部分があったと思います）

- 少し難しい言葉も多いように感じましたが、テーマの内容上、そうなってしまうと思いました。先生が途中で子供たちに確認をとってくれたり、子供たちに合わせようとしてくださったので、4年生でも理解できたと思います。難しい言葉を聞いて疑問をもつきっかけにもなったようです
- 速さ等に問題はありますが、ずっと座って聞くだけの授業だと子供たちは、飽きてしまうように思いました
- メモを取るには速いようでしたが、理解しながら聞けたと思います 2
- 聞き取れても、まとめてノートに記述をする余裕が無いようだ
- 少し速いと思ったが、伝えたい内容が多かったのでもいいと思います
- 子供にとっては少し速い話し方だったかと思います。\$ 1 = 80 円でも生活できない人々の話の時に、子供たちに何がかえるかの内容のやり取りが良かったです。クイズも参加できてよかったと思います
- 習っていない漢字がスライドに出てくると、先生の話が頼りになりますが、少し速かったかもしれません
- 少し速く話されていたと思います。メモをとりながら話を聞き、それについて自分の思考を深める→この同時進行するのが、小学生には難しいと思います
- 言葉では理解できても実際に豊かな日本に暮らしている子供たちにどのくらい理解できたでしょうか？いつもテレビのドキュメンタリーなどを見ながら物を食べ、物を大切にしないと言っても、耳に入っていないのが現状です
- 少し速めだったのかもしれませんが
- 話が速い、単語が難しい。もう少し平易な言葉で語りかけたほうが良かったのでは？
- 導入がなんとなく始まってしまっていて、聞き始めるきっかけが無かったような気がする
- 子供たちの目を見ても大部分が集中しているような態度ではなかった

### ③ご自身で印象に残ったことや新たに発見したことがありますか？

- 何千年も前の文明までが、今の貧しい国に影響していたこと
- 四大文明とのかかわりについては、なるほどと思いました
- 四大文明の頃の地理的な条件から影響しているのは、驚きました 4
- アフリカが貧しいのは四大文明の影響が受けられなかったということ。初めて聞きました
- サハラ砂漠が大きな原因となって、文明がアフリカ全土に広がらなかった事
- 日本が貧しい国を救うためのお金は、埼玉の県予算の半分にしかみたない事
- 貧しい国の理由、地理的なこと、産業の偏り等 なるほどと思いました
- 歴史は歴史、地理は地理と別に考えていたことをまとめる大切さに気が付きました
- 先生の体験談。先生の仕事について具体的なお話が欲しかったです。自分は、常に他と比べて優位なところを探しているような感じです。やだな、と思いながらも無意識に・・・変わりたいと思いました
- 世界のいろんな国の事がよく理解できました。今まで、台湾・ラオス・韓国の留学生を受け入れたり、モンゴルや中国、インドネシアからの留学生と交流した経験があったので、とても興味深かったです
- 貧困な国になる要因をまとめてあり、わかりやすかったです。また、四大文明との関係は初めてでためになりました

- 発展途上国の見方が変わりました
- 人も国も平等である、印象に残りました 2
- 人との比較によって貧しいと感じる事や、豊かな国に住んでいるからといって貧しい国の人を見下してしまうなど、つい忘れてしまいましたが、大切なことですよ
- ・ナレッジマネジメントの重要性 ・日本が欧米の植民地にならずに済んだ事  
・天は国の上に国を造らず、国の下に国を造らず
- 日本人は働き者だから豊かになったけれど、最近では怠けているから貧しくなってきたのかな、と思っていましたが、そういうわけでもないのか、と聞いておりました。
- 歴史・教育の重要性を感じました。なぜか欧米にコンプレックスを感じがちだが、アジア人として、日本人として、文化に誇りを持って良いのだと思いました
- 何も不自由無く、国全体の貧富の差も少ない国で育ち生活しているのに「貧しい国とは」と考えてしまうが、「貧しい」ということを広く考えた場合、人と人の関わり方だったり、心の豊かさだったりと考えた場合、自分たちこそが「貧しい国」なのかもしれない。一言で表すのはとても難しいことだと思います。さすがに1万円はあげられないな。
- 日本も自分もいつでも貧しくなる可能性があり、政治もとても大切な事だと思います
- 「なぜ貧しいのだろうか？」の切り口やお話は、とても新鮮でした
- 小さい頃、24時間テレビで見た貧しい人々の話に胸の詰まる思いをしました。あれから20年以上経ちながら、未だに貧困にあえぐ人々が尽きることはなく、貧困はなぜ無くないのかというのは、積年の疑問でした。今日の授業では、特に③でご教示をいただき、今まで自分なりに漠然と描いていた貧困の原因のイメージにも整理がつけられました。受講できて本当に良かったです
- 豊かな国・貧しい国という尺度で人が差別されることがあってはいけない事
- どのように救済するか「魚」「釣り方」どちらも重要。貧しさが産まれるメカニズムは理解できたが、具体的な救済方法も聞きたかった。
- 日本が現在豊かになった理由は、地理・歴史・政治・社会などあらゆる条件がうまく重なって叶った事なのだ実感できた。独自の文字を持つことの意味がとても大きいことを学びました。
- 地理的、政治的、経済的、社会的、歴史的、様々な理由があって現在もなお極貧の国々があり、人々がいる事をよく理解できました。そして、自分たちがいかに恵まれているのか、そしてこの生活を維持し、さらに発展していくために、感謝しつつ、努力していかなければと思います。ものの豊かさ
- 貧しい国を支援しようとしている人たちの中にも偏見や差別があるというのは以外だった
- 年間の講義スケジュールの中で、今回の内容が一番興味がありました。先生のお話を伺い、知らず知らず偏見を持っていた最貧国の人々も人間としての能力・価値は全く劣っているわけではなく、ただ機会や地理的・歴史的条件に恵まれていなかっただけなのだ知り、今比較的恵まれている私たちに何が出来るかを今日は子どもと話し合ってみたいと思います。とても奥の深い、大事な事を考える機会を頂き、ありがとうございました
- 1日を80円で暮らせるのか？もし自分がそのような状況に置かれていたなら、どうなっているだろうか？など休憩時に質問してみたら、とても考えているようでした。答えはその時出来る事を自分なりにがんばって見るとの事でしたが、日本は恵まれており、自由な国ということを実感したと思います

④いままで子ども大学の授業を受けて子どもの考え方や興味のもち方が変わったと  
思いますか？もし変わったとしたら、どういう点で変わりましたか？  
また、今まで受けた授業でどの授業が一番よかったと言っていますか？

- 専門家の話は面白いです
- 今日のテーマはニュースで見たりしないと耳にすることなく過ごしてしまうような内容で、子供たちがどう感じるかはわかりませんが、有意義なものだったと思います
- 実際に海外で体験されたことのお話を聞けたので、子供たちには何らかが残るでしょう。「魚」「釣り方」の話は、子供たちのこれからの物事の考え方にとっても良いと思いました。
- 順序だてての話がよかった。そして最後の話は「心の教育」にとっても良かったと思います 本当に覚えておいて欲しいと思います
- 出席してみたら楽しかったようで、次回を楽しみにしているようです
- いろいろ本を読むようになりました。8月の造幣局へのツアーが一番楽しかったようです。体験は子供にとって刺激的なようです
- どれも良かったと思いますが、東洋大学でのビデオ鑑賞会はつまらなかったようです
- 子ども大学の授業を楽しみにしています。休み時間に「どうだった？」と聞いたところ、自分が理解した事を説明してくれました。まだ4年生なので親も授業の話聞いておくと終わってから子どもがどれだけ理解したのかがわかります。尚美大学は駐車場完備で教室も広いので、とてもいいです。トイレもたくさんあるので。工業高校のものづくりがとても楽しかったようで、工業高校に行っているいろんな体験をしたいと言っています。来年は今年やれなかったところを体験させたいと思います
- ノートのとり方が上達しました。自分の知らないことに興味を持つようになりました。今までの授業では、「オリンピック聖火ランナーの秘密」がベストだそうです
- 今回も授業の前に下調べをしたり、積極的に取り組んでいてよかったです
- ものづくり教室が話を聞くだけでなく、手を動かすので良い。形に残るのも良い 2
- ものづくり教室が楽しかったようです。家では、興味が無ければ見向きもしないテーマにも接する機会を持つことが出来、子供もまじめに聞いていることに感心しています
- ものづくりが良かったようです。聞くだけでなく自分で何かをする授業のほうが楽しかったみたいです 3
- 大きな視点もあるという点
- 格段に視野が広がりました
- 今日、初めて授業に参加したのでよくわかりませんが、今までの自分の知識とクロスする内容の箇所では、大変刺激を受けたようです。「自ら学ぶ」ということ「学ぶこと・知ることの楽しさ」を感じたように思います
- 何かしら興味を持って欲しいのですが、未だ何も興味を持たず、という状況です。でも今日の授業は良かったのではないのでしょうか。
- もともとおっとりした性格なので、成果が出るのは先になると思っていますが、毎回貴重な経験をさせて頂き感謝しております。本人はものづくりが楽しかったようです
- 自分で作成したものを大切に、子ども大学へ出席するために1日の時間配分を考え、時間を有効に使うようになりました。ものづくりも良かったですが、今日のような題材はとてもいいと思います。もっと時間をかけてじっくりやっていただきたいです

- 学校で学ぶ国語や算数といった基礎教育と違い、子ども大学では社会全体を構成する様々な分野について学ぶことが出来るので、ニュース等でも子ども大学で取り上げた話題について興味を持つようになったと思います。まだ難しいと思うことでも、まずは触れることが大切だと思っていますので、これからも楽しみにしています
- はやぶさの授業の1ヵ月後くらいに都内ではやぶさの映画の宣伝を兼ねた展示があったのですが、子どもは、その所の人や私に対してはやぶさのことを熱く語っていました。初めての受講だった事もあるとは思いますが、心と頭に入っていた事にびっくりしました。そしてはやぶさの映画は講義を聞いたので必要ないと言われました
- テーマにもよりますが、自分なりに考えて授業に参加しているように思います
- テレビのニュースなど今まで以上に興味を持って見るようになったと思います
- 問題意識を持つようになったと感じます。はやぶさの話は、夏休みの自由研究の題材としてまとめて仕上げました
- 物事を多面的に見る事が出来るようになってきました。はやぶさの授業が一番おもしろかったようです
- 聞く楽しさが増したようです。はやぶさに対する興味は続いています
- 興味を持ったものに対して積極的に参加しようという気持ち・行動力を持つようになったとおもいます